

患者さまへ

＜臨床研究についての説明と 研究協力の御願いについて＞

当院では以下の研究を実施しております。

この研究は、通常の診療で得られた過去の記録や残存検体を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

研究名称：腎癌に対するロボット支援手術の検討

1 研究の対象となる症例	2013年5月～2034年3月の期間での、当院における腎癌症例を対象とする。ただし、医療情報が不十分な症例など医師が不適と判断した症例は除きます。
2 研究目的・意義・方法	近年、腎癌は癌罹患率が増加傾向にある。高齢者の増加などに伴い、患者は今後も多いと考えられる。 ロボット支援手術は腎癌の治療で一般的となっており、良好な治療成績をしめしている。また大きさや位置により腎部分切除や腎全摘術などいくつかの方法が知られている。どのような場合に腎部分切除がより安全でより有用であるか全貌は未だわかっていないが、近年腎部分切除できる症例が技術の進歩で増加傾向にある。 また再発に対するリスク因子や周術期合併症のリスク因子、術後の合併症や再発の改善に対する術式の工夫や因子、ハイリスク症例に対するリンパ節郭清の意義については未だ十分に蓄積されておらず、実態は十分に明らかにされていない。 このような状況から今回の観察研究では当院におけるロボット支援手術に関する事項を幅広く調査し、当院の実態を明らかにしたうえで考察を加えることを目的とする。本調査から得られる知見は今後の治療に役立つと考えられる。
3 研究に用いる情報の取得法および種類	・ 研究対象者背景：性別、年齢、身長、体重、既往歴、処方歴 ・ 疾患情報：病期、再発部位や個数、予後、周術期合併症 ・ 検査情報：血液検査結果、病理結果 ・ 手術情報：手術所見、切除方法 ・ その他：入院数、患者満足度、費用情報 など
4 情報の利用および提供開始予定日	2024年1月1日を予定しています。

5 研究実施体制	[情報管理責任者] 岸和田徳洲会病院 泌尿器科 医師 岩上 宗平 [情報の提供方法] 当院のみの研究であるため 他機関へ情報を提供することはありません。 [情報の保管・廃棄方法] 研究で使用する情報は、当院のルールに従って厳重に保管・管理されます。 保管期間が過ぎた後は当院の手順に従い、個人情報、要配慮個人情報等に注意して破棄されます。 保管期間：2039 年 3 月までを予定（研究終了より 5 年間 又は 当該研究の結果の公表から 3 年を経過した日のいずれか遅い日までの期間）
6 お問い合わせ	本研究への情報利用を拒否したい場合や、その他 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 また、ご希望があれば他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 <照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先> 研究責任者：岸和田徳洲会病院 泌尿器科 医師 岩上 宗平 〒596-0042 大阪府岸和田市加守町4丁目27-1 072-445-9915（代表） または 岸和田徳洲会病院 臨床試験センター 〒596-0042 大阪府岸和田市加守町4丁目27-1 072-445-9915（代表）

2024 年 12 月 3 日作成（第 1.0 版）